

国際理解 NEWS 2022 vol.6

中村地球市民教室

3月14日(火)、待ちに待った中村地球市民教室が開催されました。2年ぶりの対面での実施とあって、講師の方も生徒もみんな楽しそうにしている姿が印象的でした。当日は、講師の方の母国についてお話を伺うとともに、今回のテーマである「いじめ・差別問題」に関して各国の状況をお話しいただきました。体験談なども交えながら話される講師のお話を真剣に聞き、各国の抱える問題について理解を深めました。後半には、ダンスやゲームなどのアクティビティを用意されているクラスもあり、メリハリをつけて楽しい時間を過ごしました。ご協力いただいた講師の方々、1年間準備をし続けた国際交流委員のみんな、本当にありがとうございました！



名古屋国際センター 地球市民教室講師
 金明起 朴鐘仁 ヤンスギ 林燕華 宋敏
 ナタージャン ニーラカンタツ カサン ファン ホセ
 ダラルミ ジャグリーネ パトリシア デュマバン フレデリック
 クラウディオ・ヴァスコンセロス 杉山 エルビー 原田 美河
 トレスカノ アリアス ユセル アレハンドロ ソリゴン ディエゴ
 ポウデル ジョティ プラサド 葛西 マリア (敬称略)

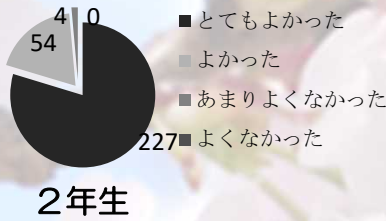
今年度来校された講師の国

韓国 台湾 インド
 イタリア スペイン
 フランス ブラジル
 メキシコ 中国
 ベトナム フィリピン
 ネパール ペルー

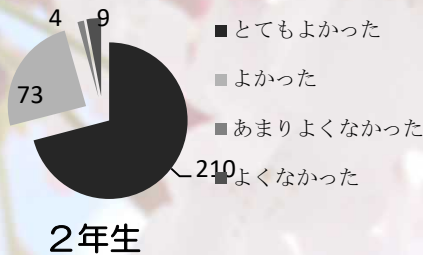
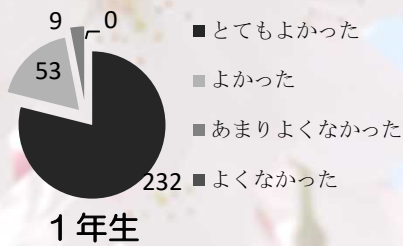


アンケート結果

Q.5限目の講師のプレゼンテーションはよかったですか？



Q.6限目の講師のプレゼンテーションはよかったですか？



Q.中村地球市民教室を通して学んだことはありましたか？



日本での外国人の差別もひどくなっていると学んだから、そういう嫌な思いをしているもいることを覚えておきたいと思った。

親になったら子どもを守りたいし、友達の悩みにもたくさんのお手助けをしようと思った。



まだ異文化に偏見などもあるので、現地の人に話を聞いてみたり実際に試してみたりして文化を知りたい。

今自分が当たり前のように教育を受けることができ、学校に通える状況・国にいることに感謝すべきだなと思った。

日本と韓国との悲しい歴史について、もちろん忘れてはいけないけれど、過剰に気にせず、普通に互いの交流を楽しめばいいんだと思った。

インドの意外なところを知れた。カレーやサリーの話や、先生のダンスをみんなでやって楽しかった。



格差がここまでひどいとは思わなかった。国の仕組みなどについて詳しく知りたい。

海がないなら海が来ればいいという考えにはすごく驚いた。